



①②会場周辺で行なわれたパフォーマンス大会の様子 ③「ふれあいの灯火」が応援にかけつけた ④人気アイドルのWinkも応援にかけつけた。

## 兵庫のまつり ふれあいの祭典ひょうご'89 の開会イベントが盛大に開催！

●コウベスナップ

## 街じゅうがスイング KOBE JAZZ STREET

「情熱 HYOGO いきいき出発」をテーマに兵庫県下で繰り広げられている「兵庫のまつり—ふれあいの祭典 ひょうご'89」の開会イベントが去る10月1日、県立文化体育館で開催された。9月までの地域事業に引き続き、全県事業が11月末まで県下各地で繰り広げられる。

神戸の秋を彩るイベントとして、すっかり定着した感のある“KOBE JAZZ STREET”。今年もまた、10月7、8日の両日にわたり、北野町、山本通、中山手通一帯のライブハウスで開催された。当日は天候にも恵まれ、ジャズの音色で街じゅうがスイングした。

神戸の秋を彩るイベントとなった、KOBE JAZZ STREET。演奏者と聴衆が一体となり、街じゅうがジャズの音色で包まれた。



新しきクリエーター

# 美の小箱

文・増田 洋 （美術評論家）

坪田政彦は、兵庫県立近代美術館が開催してきた「アート・ナウ」に、きわめて早い時期に招待を受け、その後の活躍を期待されていた作家である。坪田政彦が「アート・ナウ」へ参加したのは、一九七六年、二十代をようやく終えようとしていた年頃であった。

期待に応えるように、一九七〇年代の後半、坪田政彦はイギリス、フランス、ボーランド、ニュージーランドなどの諸国で開かれる著名な国際版画コンクールに参加して、精力的に活動を続けてきた。一九八〇年代に入ると、専ら国内での個展を中心に作品発表を重ね、注目されてきた。

一九八〇年代の現代美術の中で、顕著になった特色の一つは、ドローイングによる新しい表現領域の開拓である。坪田政彦は、その現象に先駆けるように、早くから現代美術としてのドローイングを追求していた一人であった。その志は、おそらく生来の感覚から生まれたものであろう。

私の観察によれば、当初、坪田政彦は、とりあえず色彩を用いる表現は横に置いて、純粹に線描だけの表現を深める試みを追求し、その後に色彩を加えて表現の深まることを志したようだ。彼の作品から伝わってくる繊細な洗練された情感は、初めのドローイング追求の結果確立したものである。現在の作品では色彩そのものもまた、その快い情感を宿す色調を奏で、より深く情感の働きを伝えるようになり、みごとである。



Penetration-10  
(1989年)

坪田政彦



- 1947年 兵庫県生まれ  
1970年 大阪芸術大学卒業  
1976年 アート・ナウ'76（兵庫県立近代美術館）  
第5回ブラッドフォード国際版画ビエンナーレ（イギリス）  
1977年 第13回現代日本美術展（東京、京都）  
第12回リュブリアナ国際版画ビエンナーレ  
(ユーゴスラビア)  
1981年 第1回神戸招待現代美術展・平面へのアプローチ（ギャラリーさんちか・神戸）  
1985年 個展（山木美術・大阪）  
1986年 日本アートフェア'86（東京）  
1988年 第17回日本国際美術展  
個展（アトリエ西宮・西宮）

# 神戸新景

No.  
22

P. 小山 保





# 慶びあふれる、一千歳の笑顔。

長い振りをひらり。

あでやかな振りそでに手を通すと  
初々しい表情に気品が漂います。

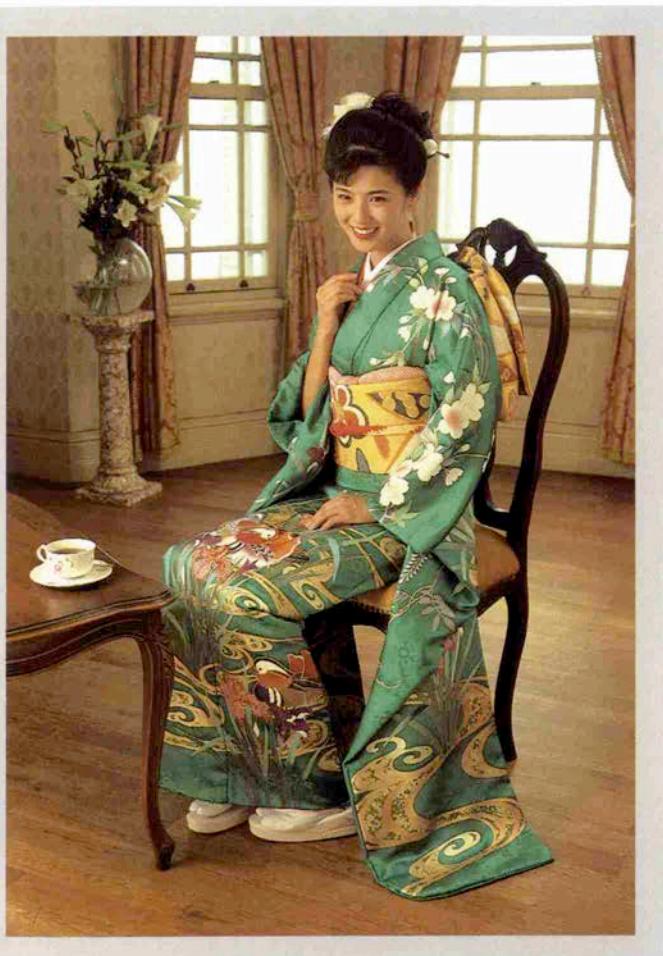
お正月や成人式、そしてパーティで  
日本人を最高に美しく見させてくれるのは

やはり“きもの”。

細やかな感性に育てあげられた  
伝統の美しさです。

まぶしいばかりの古典の華やぎや  
モダンな感覚の晴れ着に

小物を上手にコーディネートして  
みずみずしい姿をご披露ください。



DAIMARU KOBE  
電話(078)331-8121(水曜定休)

1~4階・地1階は7時まで営業  
5階~屋上・地2階は6時30分まで営業

## 私のお正月振りそで大特集

●11月28日(火)まで・6階きもの売場



●表示価格の3%を消費税として別途頂だいいたします。

④萌え出たよくな縁がさわやかな印象です。

●大丸オリジナル 縫小袖

振りそで(綿100%)

袋帯(綿100%・金属糸のぞく)

3000,000円

6階礼装きもの売場

⑤ぐつと落ち着いた色あいが、若さを引き立てます。

●撫松庵

振りそで(ボリエスタイル100%)

袋帯(ボリエスタイル100%)

168,000円

88,000円

6階 社交きもの売場

小粋ながんざしで、雅やかな風情を。  
べう甲髪かざり……各50,000円

■6階和装小物売場



# こんなに、神戸です。

●にしむら珈琲文庫／石野信一氏

(神商)

を迎えて

WFF89 IN KOBE 11月16日(木)～26日(日)

## 三都市(京・阪・神)の腕くらべ

11月16日(木)～26日(日)

神戸商工会議所の石野信一会頭が、10月4日す暇をぬつて北野坂の「シェ・ラ・メール

にしむら」へ。11月16日(木)から26日(日)まで開催される「WFF89 IN KOBE」の紹介のために、川瀬喜代子会長と昼食と共にされた

川瀬 京都・大阪・神戸の三都市が

腕を競いあう第一回「WFF89」

の開幕が近くなりましたね。

川瀬 私共も今春に開かれました

歌手の戸川晶子さんを迎えて食

川瀬 会頭のご趣味は日本舞踊と同いましたが…。

石野 いやー。流行歌にあて振り

をして踊るんですよ。一昨年サン

TVの主催でやった時は三味線の

バチに歌詞を書いて(笑)今年も12

月15日に国際会館でやりますので

応援して下さい。

川瀬 私も、何でも楽しいもの美

しいものが好きで、花柳芳一先

生にお稽古していただいて日本舞

踊をやつているんです。

石野 それはいいね。神戸商工会

議所も合唱団を結成しましてね。

11月14日の兵庫県楽部10周年パ

ティに唄うことになります。童

謡を唄つて子供みたいに楽しんで

おりますよ(笑)。

川瀬 それはストレス解消にいい

ですね。

川瀬 終った後はぜひ珈琲を(笑)。



(シェラメール  
にしむらにて)

談会をいたしました、とても好評でした。秋はちょうどハワイで日本珈琲文化協会の会合がありまして、会長をおおせつかつておりますので、残念ながら協力出来ませんので、せめてこの対談でご宣伝いただこうと思います(笑)。

石野 ありがとうございます。京都には「きもの文化」大阪は「織維産業を中心に商売に関するもの」神戸はハイカラに「生活文化」というそれぞれの個性を発揮した内容を軸に、三都市の協調と競争をWFFでということで進めています。チケットの売れ行きも好調のようです。



北野坂・れんが造りの館／フランス料理

シェ・ラ・メールにしむら

TEL 078・242・2467 月曜休  
11:30AM~2:00PM 5:00PM~9:30PM



# Beautiful eye

わたしとメガネ



眼は心の窓

明石 孝二郎

〈高岡建設株式会社・代表取締役社長〉

「眼は心の窓」と言います。その眼に大切な眼鏡を、と思った時、服部メガネさんを訪れます。すぐれた設備と技術、そして洗練されたセンスで使う人の身になって真剣に取組んで下さる。安心しておまかせをして、その結果に何時も満足しております。

全国の支店を飛び廻るあわただしい日々も、服部さんの眼鏡をかけると心がなごみます。このようなお店ですから、これからも末永くお付き合いをお願いしたいと思っています。

**服部メガネ**  
神戸・大丸前 ☎(078)331-1123

Keiji Uematsu

これは神戸を愛する人々の雑誌です  
あなたのくらしに楽しい夢をおくる  
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ  
これは神戸っ子の心の手帖です

11月号目次 ● 1989・No.343

表紙／(故) 小磯良平

セカンドカバー／西村功

神戸っ子89 担中和・黒沢清

ある集い／須磨寺保存会・エリオフルート楽団

神戸スマップふれあいの祭典・神戸ジャズストリート

美の小箱／文・増田洋一・坪田政彦

神戸新景／カメラ・小山保

隨想三題／田中正郎・藤江俊彦・田中ひな子

地域文化論／米花穂

連載エッセイ／ベンのうちそと・三枝和子

演劇座話／前田和徳

秋の特集II／松方コレクション物語／越智裕二郎

秋の特集II／ゴヤとバルセロナの巨匠たち／木下直一

KWF IN KOBE／最新情報

キヤンベー慶談会／神戸っ子のセンスで、ファッショニ通開催

都市に「中島正義」 桃本雅司

木庭廣知・大堀薫子・大内信行

田中國夫

経済ボケット・ジャーナル

珈琲飲みながら／逢坂勉／野川由美子・大村麗

タカラヅカ対談／「天使と博士と青年と変身する剣の魅力」

剣幸・小池修二郎

ファッショニスト・ホット

のモニコメンント・齋藤博

動物園飼育日記／ゾウの動物園史(3)・龜井一成

神戸っ子俱乐部会員情報

話題の広場／井植文化賞・ローズガーデン美術公募展

プロフェッサP／岡田淳

出会いの旅／今、台湾の結婚写真が凄い／大塚ゆたか

ファッショニズム・オーフ・チング／KFMファッショニシヨー／加藤隆久

KFSニュース

神戸の集いから／港町セミナー・海文堂ギャラリー・くらしのセミナー

神戸を福社の街に／橋本明

神戸と留学生その後を訪ねて／臼杵百合子

有馬歳時記／有馬の若大将を訪ねて／燕昇司芳和

神戸百店会たより

猫じゃらし・雑誌卷電二

モダンカルチャード

シネ・試写室／「プラック・レイ」／淀川長治

びっといん

ボケット・ジャーナル

ほるたじゅ神戸／神戸のお好み焼

る／金月姫子／有井基

連載小説／インディアナの長い影／弓透子

絵・田中美穂

海・船・港／明治30年1月に神戸港に出入した船たち・山田早苗

カメラ／米田定蔵

池田年夫・松原卓也・森田薰志

目次カット／植松奎二



エキゾチズムが漂う  
「ニュートーキョー」元町店が  
今、甦る——。  
レトロにしてモダン  
エキセントリックなロマンとの  
出会いの始まり。

風見鶏がみた夢物語は  
何だろう。



## 忘年会・新年会 予約承ります

ご相談・ご予約はお気軽に 078-391-4511

**①Fビヤホール「WELL」**  
「樽から生まれたてのビールは、最高ダゼ！」  
「自慢のチムニーロースター料理も最高ネ！」  
笑顔と会話がいっぱい。さあ、仲間が揃ったら  
“カンパイ”しようぜ——。  
・営業時間(平日)11:30am~ 2:00pm.  
4:00pm~11:00pm.

**②F居酒屋「さがみ」**  
「これたての魚って、  
舌にとろけるみたいでおいしい。」  
「熱燗片手に、旬の日本の味って、  
やっぱりうまい。」  
明石港直送の海の幸や、野や山の幸、  
旬の串やきを民芸調の雰囲気の中で  
存分に。(個室もご用意しています。)  
・営業時間(平日)4:00pm~11:00pm.

**③Fパーティルーム**  
・洋室15~50名様用  
和やかな各種ご宴会、ご会合  
などにお気軽にご利用ください

神戸元町[1-ト-ナ]-

TEL 078(391)4511(大代)

Christmas  
Fair  
11/17-12/25



メリーヒル  
ゲルラン  
ポンフカヤ  
シス  
ループル・  
ブライダルサロン

ダイアナ  
オフ  
クロードレマ  
タカノ  
ココ山岡

三愛

キャンディット・マス  
メイソングレー  
フォーセット  
ベネット  
ラッキーズ  
ハニー・ハウス  
イーストゴーイ  
靴下屋  
フェアリー  
ザンバ  
リップスター  
ペイントフレイス  
ヴィフ  
バルモザン  
クレヨン  
マリー・クワント  
アラブ・グレーツ  
トウエンティワン  
ミシュー・エタム  
Aug  
リーフット  
アトモスフェール  
ヴィッキー<sup>+</sup>  
カボ  
キャトルセゾン  
ハウスオブローバー  
花王ソフィーナ  
ワコール  
トリンプ  
ラバブル  
ミセラシ  
シエル

神戸・三宮、さんプラザ2・3F  
センタープラザ3F  
営業時間 am 11:00—pm 8:00  
PHONE—078・332・1698

FASHION PARK

今宵は  
特別  
紳士です



ジョアンナ 大村さん  
永田良介商店 永田さん  
コーシン 崔さん  
MAC 植村社長

フォーマル・ウェア  
(タキシード) の  
オーダーお受けします。  
• お仕立て 10万円より  
• お仕立期間 15日間  
プレザーショップ  
MACにて



HEAD OFFICE 7F NEW CENTER 1-6-22/SANNOMIYA-CHO CHUO-KU KOBE CITY 078-392-1651

SANNOMIYA MAC  
THE BLAZER SHOP MAC  
DOLCE MAC  
FESTA MAC  
BENETTON MAC  
FUJIIDAIMARU MAC  
SUNVIOLA MAC  
PLENTY MAC

SANNOMIYA CENTER-GAI 1 078-391-0895  
TOR-ROAD 078-391-0896  
SANNOMIYA CENTER-GAI 2 078-332-0141  
HIMEJI FESTA 2F 0792-89-4738  
HIMEJI FESTA 3F 0792-22-1333  
KYOTO FUJIIDAIMARU 2F 075-211-0857  
TAKARAZUKA SUNVIOLA 3F 0797-71-4830  
SEISIN PLENTY 2F 078-992-0088

ハンター坂俱楽部Eにて

□わたしの意見

## 「地域の時代」の チャンピオンに

鈴木 謙一

▲振南大学教授▽

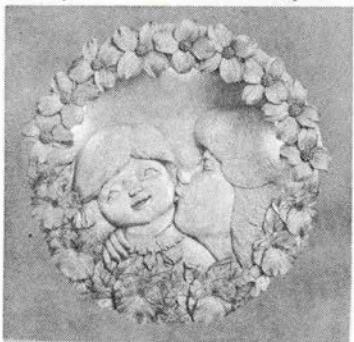


サントリー文化財団は今年で創立満十周年を迎えたが、当初から設けた地域文化賞の受賞者は団体、個人を含め六十五件にのぼる。本賞は、芸術、文学、出版、伝統継承、環境美化、衣食住の分野での地域の文化創造を目指した多彩な活動を対象としているもので、兵庫県では国際ジャパネスク歌舞伎、月刊神戸っ子、ピッコロシアターが受賞した。私は、同賞選考委員の一人としてお手伝いしているが、これほど多くの地域文化活動が行われているとは、はじめ予想もしなかった。というのは、日本社会は高度成長期に東京の複製文化が全国を覆って地域同質化の時代となり、地域の独自性は弱体化していたからである。東京志向の流れに抗してこれほど地域の個性を象徴する文化活動が行われていたことは、現在の「地域の時代」の先駆けとして高く評価されよう。

こうした地域文化活動の一つは、「地域化」と「国際化」が直結していることである。伝統文化継承など直接国際化と無関係に見える活動も実はそうではない。受賞者の中で、たとえば「足助・ロマンの町づくり」は「三州足助屋敷」を創設。機織り、炭焼き、紙すき、桶づくり等の手仕事を復活したが、そこへパングラデシユから炭焼きの修業に来ている。新潟県「片貝の花火まつり」は、町ぐるみで三尺玉、四尺玉の花火を打ち上げるものだが、パリのエiffel塔でもブラジルでもカナダでも打ち上げ、技術指導をした。東京の下町タイムスは、パソコンで世界の路地裏通信を試み、世界の下町連合を作ろうとしている。まして「金沢を世界にひらく市民の会」や、佐賀の「地球市民の会」など国際化を目指す活動は、東京経由でなく、直接世界に情報を発信し、民際交流をすることが狙いでいる。

いま政府も「ふるさと創生」といい出すようになり、「地域の時代」が到来した。神戸は「ひらく」とか「ひらかない」とか力みなぎりもともと「世界にひられた町」である。今まで以上に世界に対する情報発信基地としての性格を強め、「地域の時代」のチャンピオンになってほしい。

KAKINUMA GALLERY



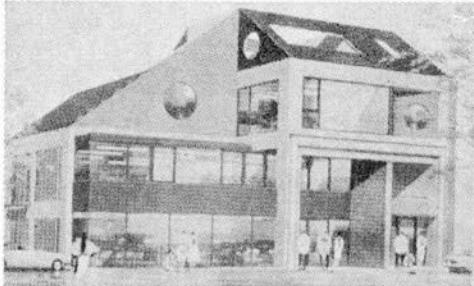
母と子のウォールランプ

渡辺 二笙  
はちのす会副会長

母親が子供の頬っぺのあまりの可愛さに、ついチュッとキッスをしてしまう。少しくすぐったそうでもあります。嬉しそうな少女。前面の花をつないだ飾り板との間に電燈を組み込み、木の持っているやわらかさとロマンチックな感じを出している。(柿沼産婦人科に展示11/2~11/末)

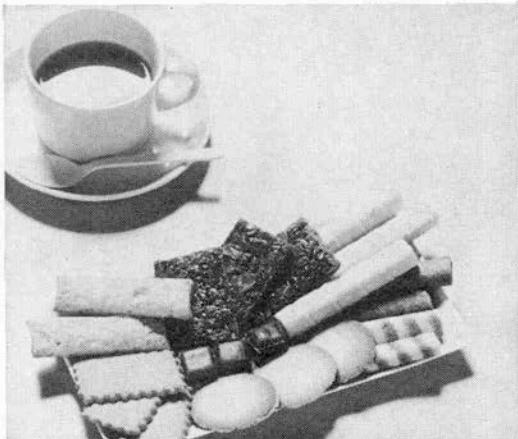
女性のためのオープンスペース  
★健保適用 産婦人科・内科(女性専科)

## 芦屋 柿沼産婦人科



阪神芦屋駅北へ1分・芦屋警察署東隣り  
☎ (0797) 31-1234 (FAX兼用)  
当GALLERYに掲載ご希望の方は月刊神戸っ子まで御連絡下さい。

# ゴージャスで華やか 〈カドリール〉 新発売



シモン  
ラングド・シャ  
エトランゼ  
チーズ・パイ  
スリム  
キャンディ

ロイヤルギフト カドリール ￥2,000  
￥3,000

——北欧の銘菓——

## ユーハイム・コンフェクト